

「谷津 (やつ)」「谷戸 (やと)」

東京にも7つの丘がある

実は東京も、北を荒川・南を多摩川に挟まれた武蔵野台地の表面上を、西から東へ流れる6筋の河川が谷を刻み、浸食によって分断された東西に長い7つの丘が連なるユニークな地形を呈しているのだ。谷を刻んだ台地上の都市河川を北から順に、谷田川（藍染川）・谷端川（小石川）・神田川・渋谷川・目黒川・立会川・香川とすれば、分断された丘は北から順に、上野台・本郷台・豊島台・淀橋台・目黒台・荏原台・久が原台(くがはら)となり、これらを「東京の7つの丘」と呼ぶこともできよう。

武蔵野台地では、堆積した**関東ローム層**が10m以上地表を覆っているが、これは元々は火山灰が降り積もった地層が長い年月で風化したもので、地質的には砂と粘土の中間（いわゆる泥）にあたる。そのため**透水性が良く、降った雨が地中に浸透し、ローム層下部の不透水層（東京層）で湧く場合、水の圧力によってローム層が谷頭浸食を起こし急峻な谷を形成する**。斜面は断崖状、谷はスリバチ状なのは、厚く積もった関東ローム層ならではの**特徴**と言えよう。

・・・

武蔵野の郊外では、**関東ローム層が雨水を地中に浸透させてしまうため台地上では水が得にくく、水田に利用されるより畑地に利用されたため、水田開拓に必要な大規模な土地改変を受けなかったことも挙げられよう**。農業のうち、畑作・牧畜は土地の改変が少ないのに対し、水田農業では土地の水平化・溜池・灌漑という大規模な土地改造が行われる。武蔵野台地では、江戸中期以降の新田開発を除いては、谷戸の僅かな低湿地を活用し、細々と水田農業が営まれたに過ぎなかった。以上のような理由で、東京は原地形にあまり手を加えられることなく発展してきたのだ。

ストレートに「谷」の付くもの以外でも、「窪（久保）」「沢」「池」が含まれている場合、そこは盆地や谷地形であることが多い。例えば、**大久保**はかつての蟹川の氾濫原だった広大な盆地を呼ぶ地名とする説が有力だ。また、**池袋**は緩やかに蛇行する谷端川の氾濫原が、大雨の際には他のような遊水地になるためとする説があるし、**池尻**は北沢川と烏山川の合流する地帯で、大雨の際には水が滞留して大きな池から川が流れ出す場所、すなわち「他の端」を指す地名と言われている。地名から見ても、まさに**東京は谷と窪地の町**なのである。

スリバチを探して東京の町を歩いていると、地形と土地利用の関係性が見えてくる。

山の手では、台地の町と谷の下町が互いに拮抗しているにもかかわらず、町の趣きにはっきりとした違いがある。台地には広大な敷地を活かした、政府関係施設や大学・病院・官舎、そして高級住宅地が立地している。さらに岬状の台地の突端にはしばしば、神社や寺が深い森の中に鎮座している。例えば上野の台地の先端は寛永寺だし、本郷台の先端は神田明神、荏原台の先端が池上本門寺といった具合だ。ただし、寺院の中には台地の突端とは対照的に、谷頭（スリバチ）の最も奥まった場所に建つものもある。地形的なネガ・ポジの関係にある台地の突端とスリパテの最深部がともに聖域化されている、対照的な事例が観察できるのだ。

一方、坂を下りると、谷地の底には葉脈状の狭い路地に町屋形式の住宅や商店が連なって、集落を思わせるような下町を構成している。

谷の町では、お店も家も工場もごちゃ混ぜで、建物の使われ方も、住宅が商店だったり、長屋が事務所だったりと多種多様、何でもありの世界だ

・・・

谷の町には「町屋型」が多く、個々が寄り添うように軒を連れ、建物の正面（ファサード）が道に向いているため、歩いていても退屈しない町並みが形成されやすいのだ。

そしてその多くは大都会東京にありながらも湧水が枯れずに残っている。

① 公園として公開されている例

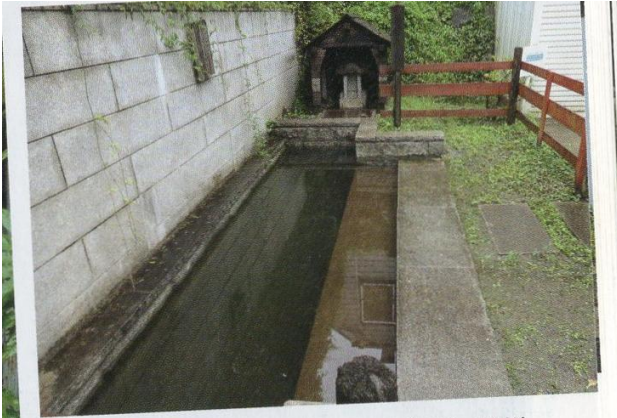
- 有栖川宮記念公園（旧盛岡藩南部家下屋敷…港区南麻布 5）
- 清水谷公園（旧紀伊徳川家上屋敷…千代田区紀尾井町 2）
- 池田山公園（旧岡山薄地田家下屋敷…品川区東五反田 5）
- 駒場野公園（駒場農学校跡地…目黒区駒場 2）
- おとめ山公園（将軍狩猟地御留山跡地…新宿区下落合 2）
- 須藤公園（旧加賀藩の支藩大聖寺藩松平家下屋敷…文京区千駄木 3）
- 甘泉園公園（旧尾張徳川家下屋敷・清水家下屋敷…新宿区西早稲田 3）
- 肥後細川庭園（旧熊本藩細川家下屋敷…文京区目白台 1）
- 戸越公園（旧熊本藩細川家下屋敷…品川区豊町 2）
- 新宿御苑（旧高遠藩内藤家中屋敷…新宿区内藤町・渋谷区千駄ヶ谷 6）

② 公園以外の施設で活かされている谷戸庭園の例

- 国立科学博物館附属自然教育園（旧高松藩松平家下屋敷…目黒区白金台 5）
- 小石川植物園（旧白山御殿…文京区白山 3）
- ホテル椿山荘東京（旧久留里藩黒田家下屋敷…文京区関口 2）
- グランドプリンスホテル高輪（港区高輪 3）
- 八芳園（旧薩摩藩下屋敷…港区白金台 1）
- 根津美術館庭園（港区青山 6）
- 旧古河庭園（旧陸奥宗光邸…北区西ヶ原 1）
- 根津神社（文京区根津 1）

アークヒルズ

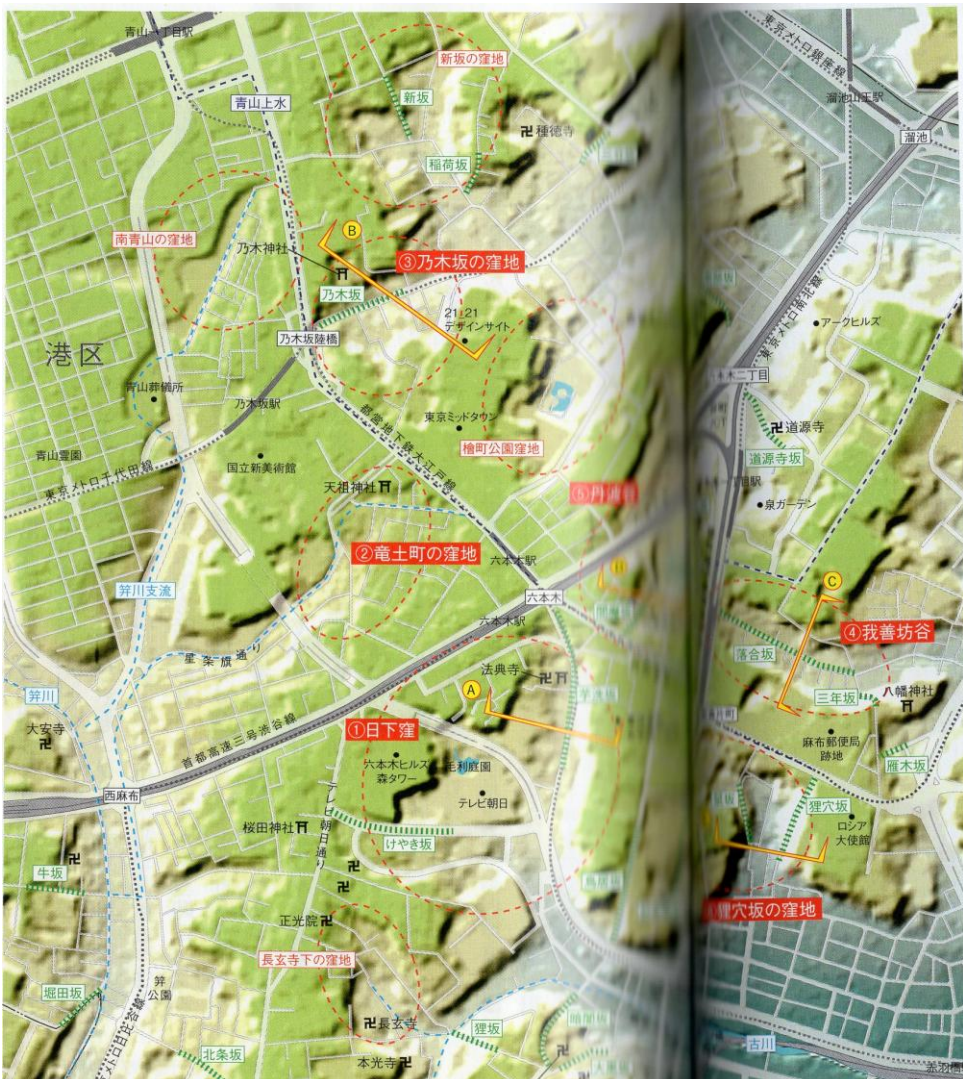
A 赤坂、R 六本木、Knot 結び目の頭文字からアーク。



上右=谷中の夕やけだんだん（台東区・荒川区）谷中のスリバチへ下りる広い階段は、コンサートの客席になることがある／上左=谷へのいざない（文京区）谷戸へと誘う石畳の階段。谷の上の青い空が印象的（撮影：岩屋光俊）／下右=谷底の湧水（大田区）山王花清水公園の谷底では豊富な湧水を見ることが出来る／下左=崖下の湧水（目黒区）羅漢寺川跡の崖下。バケツの置いてある所で湧水が見られる

山王花清水公園

<https://www.city.ota.tokyo.jp/shisetsu/park/sannouhanashimizu.html>



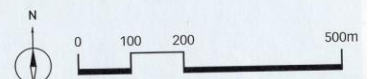
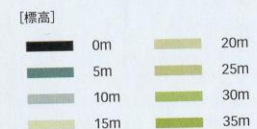
六本木

Roppongi

都心に潜む谷

スリバチが守る町

- スリバチエリア
- 坂
- 川跡・暗渠
- 旧用水路
- 卍 卍 神社・寺
- 断面位置を表す



六本木交差点は丘の頂部に位置し、六本木通りと外苑東通りの2つのメインストリートはいずれも尾根筋で、どちらも逸(そ)れれば急峻な窪地、ひとたび坂を転がれば一気に谷底まで落ちてゆくという、危うい丘の町が六本木の真の姿なのであった。

狸穴町 まみあなちょう





上=太刀洗川のスリパチビュー 大規模な建物が建つ台地に対し、谷間には低層の建物が建ち並ぶ様子が見とれる／下=高橋是清翁記念庭園 井戸からの水は太刀洗川方向へ流れている

現在の庭園内には水が湧き出る井戸が設けられているが、谷頭の湧水みたいで面白い。

東京の三大貧民窟

鑑ヶ淵あぶみがふち、下谷万年町したやまんねんちょう、芝新網町しばしんあみちょう

三四郎池 心字池しんじいけ

台地を広範囲に掘り進んだ窪地に湧水を露出させてつくられた自噴池。

渋谷

Shibuya

谷のターミナル



- スリパチエリア
 - 坂
 - 川跡・暗渠
 - 旧用水路
 - 神社・寺
 - 断面位置を表す
- [標高]
- | | |
|-----|-----|
| 0m | 20m |
| 5m | 25m |
| 10m | 30m |
| 15m | 35m |

スペイン坂の名の由来は、1975年にパルコが「阿羅此花あらびか」という喫茶店を経営するスペイン好きのオーナーに命名を依頼したことによる。

鍋島松濤公園

雑司が谷

Zoshigaya



雑司ヶ谷鬼子母神

鬼子母神は古代インドの仏教説話に登場するハリーティーという名の夜叉で、幼子を奪っては食っていたとされる。嫁いで多くの子を産み、母になってもリアルな肉食系女子を続けていたため、釈迦は過ちから彼女を救うことを考え、彼女の子を隠してしまう。「お前だけでなく、どの親もわが子を愛しているのだ」と身をもって諭されたハリーティーは自分の過ちを悟り、鬼の世界から足を洗い釈迦の弟子となって、安産・子育ての神になったという話だ。子供を守る神になったハリーティーは、もう鬼ではないので、境内の「鬼」の字も角を抜いてある。

池尻とは本来、沼や池から水が流れ出る出口を指す。



スリパチコードで巡る谷

大久保

偉大なる窪み

Okubo

--- スリパチエリア

--- 坂

--- 川跡・暗渠

⌘ 神社・寺

--- 断面位置を表す

[標高]

0m	20m
5m	25m
10m	30m
15m	35m

N

0 100 200 500m

箱根山 23区最高峰



廠は工場のこと

滝 旅人が身を清める「みそぎ」場



ヒビとは「筭」のことで、竹や木の枝を干潟や浅瀬に突き立てて海苔や牡蠣を付着させて収穫するのに用いる。海苔や牡蠣の養殖を行っていた漁民集落のことを日比谷と呼んでいたことが、この地の地名の語源だ。

タクシードライバーが東京の道路を知るコツは、山の手では坂の名、下町では橋の名を覚えることにあるという。